

具体的な活用方法紹介 その2

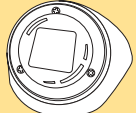
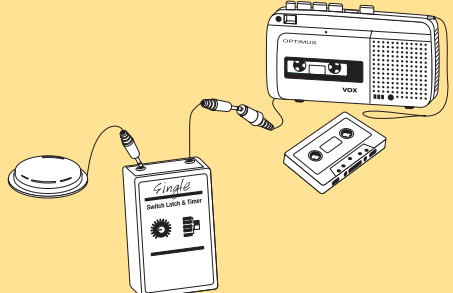


音楽の時間

音楽は本当に素晴らしい言葉です。
 できることが異なっても皆が一緒になって
 楽しめるのが音楽です。
 歌を歌うこと、リズムをとることは様々な概念の習得に
 効果があることは実証されてきています。



準備するもの 電池で動かすテープレコーダー、楽器の演奏が入ったテープ、
 下記のエーブルネット製品、コミュニケーションエイドに貼るシンボルや写真
学習の目的 さまざまな楽器を聴く

活動	ステップバイステップウィズレベル に録音するメッセージ(例)	障害を持つ子どもが参加する方法
1. テープを聴き、演奏で使われている楽器が何か、紙に書いて答える。	レベル1 「準備OK?」 「鉛筆持った?」 「じゃ、よーく注意して聴いてね。」 	 <p>子どもが使いやすいスイッチとスイッチラッチアンドタイマーを準備します。 スイッチラッチアンドタイマーを秒のタイマーモードにします。(設定した秒数にそれぞれの楽器を順番に録音しておきます)</p>
2. 生徒が答え合わせをする。	レベル2 「答えを発表します。」 「最初はフルート!」 「2番目のはギター!」 「3番目はドラム!」 「答え合わせをしてね。」	

その他にも・・・

パワーリンク2を使って、電源で動くテープレコーダーを動かします。
 ステップバイステップに追いかけてこの歌(「森のくまさん」「大きな歌」等)を入れて皆で歌います。



スイッチ



スナップスイッチキャップ BDアダプター



スイッチラッチアンドタイマー (シングル) パワーリンク2

